

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年06月06日

計画の名称	越生町宅地耐震化推進事業											
計画の期間	令和03年度～令和03年度（1年間）											
交付対象	越生町											
計画の目標	第二次スクリーニング計画を作成することで今後の第二次スクリーニングにつなげ、宅地耐震化を推進する											
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	6	A	6	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A + B + C + D)	0 %

備考等  
個別執筆計画を含む  
国土強靭化を含む  
定住圏開拓を含む  
連携中核都市圏を含む  
流域水循環計画を含む  
地域再生計画を含む  
IPB基盤技術計画の策定  
過渡性軽減技術等の提供

A 基幹事業																					
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）		全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況					
		一體的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	越生町	直接	越生町	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	第二次スクリーニング計画の 作成（28箇所）	越生町					6	-				
																	6				

## 事後評価

### 事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

社会資本総合整備計画の事後評価として越生町で実施

事後評価の実施時期

令和5年6月

公表の方法

越生町のホームページで公表

### 事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

町内における盛土造成地の位置を把握し公表することで、町民に盛土造成地が身近に存在することを周知し、町民の防災意識の向上と、災害の未然防止や被害の軽減に寄与した。

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

### 特記事項（今後の方針等）

第二次スクリーニングによる調査等を行い、該当箇所の安全性について検討していく。

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	28		
	最終目標値	28ヶ所	
	最終実績値	28ヶ所	